

スクールバス災害マニュアル

<雪の日、道路渋滞時のスクールバス運行について>

降雪時や道路渋滞時に、バスの運行スケジュールが遅れることがあります。

日頃から、お子様とバスの中での過ごし方や、緊急時におけるご家族との連絡方法について話しておきましょう。

<雪の日の防寒具について>

バスの中は暖房が設置されています。しかし、席によって温度差があり、車中에서도寒く感じる場合があります。雪の予報が出ている時には、暖かい雪用ジャケットや防寒具（マフラー・手袋・帽子等）を着用して登校するようにしましょう。

<災害セットについて>

まれなケースですが、降雪や道路渋滞のためにバスの運行が滞り車内で長時間過ごす可能性があります。

そんなときのために以下の災害セットがあると安心です。通学バッグに入れておきましょう。

災害セット

（例）ビニール袋、新聞紙、ホッカイロ、簡易トイレ、予備のペットボトルの水
非常食（個包装の飴やビスケット等、ただしナッツ類は除く）など





<お迎え時の注意事項>

①バスの到着時間が10分以上遅れている場合

- ・各バスラインのバス委員または連絡係に連絡しましょう。BusWhereを見ながら、バスが到着するまでバス停近くの安全な場所で待機してください。
- ・長時間待たなければならない場合は、BusWhere または学校からのメールを確認し、バスが到着するまで待機してください。
- ・万が一、BusWhere や学校からのメールが機能していない場合は、バス委員から連絡網を回しますので、バスの位置情報、到着時間などを確認してください。
- ・バスが発車したら、バスの連絡係はバス委員、次のバス停の連絡係などに連絡し、バスの位置情報を共有しましょう。
- ・乗車しているお子さんが携帯電話をお持ちであれば、連絡を取って頂いて構いません。

②トイレや体調不良で、本来利用しないバス停で子どもが一時下車する場合

- ・必ず、バス内で待機する保護者と、引率の保護者に分かれて行動して下さい。
- ・バス内で待機する保護者は1名以上。
(ただし、1世帯利用のバス停や短時間でバスに戻れない場合は個別に連絡を取り合い、状況に合わせて臨機応変に対応する。)
- ・トイレ等の引率は、バス停から最も近いお家の方がまとめて行って下さい。
その際、雪の日などには子どもがジャケットや防寒具を身につけているか確認して下さい。

携帯電話は
充電しておき
ましょう



③緊急時には、バスドライバーが911をします。

子どもたちが安全に帰宅できるよう、ご協力をお願い致します。

<ニューヨーク日本人学校> Tel : 203-629-9039, E-mail : gwjs@gwjs.org